

7 番（小川義昭君）

やはり社会福祉協議会は地域福祉のまさに実働部隊なのです。本来は行政がやるべきことを社会福祉協議会がやっている。そして、それもそれぞれの地域の地区社会福祉協議会があり、その中に民生委員の方、いろんなボランティアの方、そういった方たちが一生懸命に地域の福祉に対して汗をかいているわけです。

ですから、やはりこれは今ほど申しましたように、町内会の配布物が10種類以上あるというけれども、私はそれぞれのものは確かに大事だと思いますけれども、これは白山市民にとって大切なものだと思うのです。白山市における福祉、これはこれからますます重要度を増してくるのです。高齢者もどんどんふえてくる、それから介護者もふえてくる、そういう中でこういった大事なものは、やはり各戸配布すべきだと思うのですが、最後に市長の御見解をお聞きいたします。